

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ・国語、算数、理科、すべての項目で目標値を上回っていた。 2 児童及び教職員学校評価アンケートより明らかになった課題 ○「勉強していることがよく分かる」と感じる児童91%（児） ○「単元テスト平均75点以上を80%、平均60点未満の児童を8%以下」83.3%（教） ○「授業中、発表している。」と答えた児童71%（児）	1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ◎課題を的確につかみ、自分の考えを表現する力の育成 ・書く・読む活動の日常化の必要性。 ・ICT機器、ホワイトボード等を活用し視覚化を図り、具体的にイメージできるよう指導法を改善する。 ・日常生活と結びつけた学習内容を工夫する。 ・家庭学習の方法の見直し。家庭学習にも、ICTを取り入れる。 2 教職員学校評価アンケートより明らかになった課題 ・家庭との連携により、課題提出率94.7%
指導の状況	1 組織的な授業改善の取組状況 ・落ち着いて学習ができるように、年度初めに学習規律、板書とノートの基本の型を学校で統一して、学期始めには、学習道具調べをすることとしている。また、「分かりやすい板書」や「ユニバーサルデザインの授業」についての研修を行い、確かな学力の定着・向上に努めている。 2 その他の学力向上に向けた指導の実施状況 ・家庭学習の手引きを全家庭へ配布し、学級懇談で説明した。	

達成指標	授業が分かる・楽しいと感じる児童85%以上
------	-----------------------

